

特産品相互取扱協定 自治体紹介

本市と特産品協定を締結している自治体を
紹介します。 問合せ 農林水産課



⑰長崎県五島市

▶平成29年1月26日、
野口 市太郎 五島市長
(右)と協定を締結



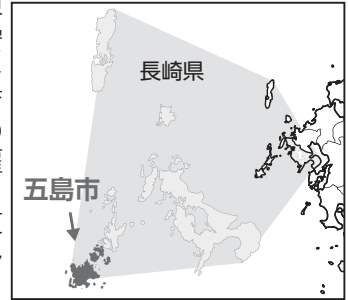
- 面積：420.10km²
- 人口：37,631人・20,001世帯（平成30年1月31日現在）
- 市の花：浜木綿 ●市の木：アコウ

五島市は、平成16年8月1日、福江市、南松浦郡富江町・玉之浦町・三井楽町・岐宿町・奈留町の1市5町が新設合併して誕生しました。九州の最西端、長崎県の西方海上約100kmに位置しています。大小152の島々からなる五島列島の南西部にあって、11の有人島と52の無人島で構成されています。

中世の末期ごろ、佐野の漁民が五島列島へ渡ったという歴史的な縁があり、福江沖合の赤島の墓碑に佐野の文字が今も残っています。

特産品としては、「椿油」、「五島牛」、「五島うどん」、郷土料理である「かんころ餅」などが有名です。また、クロマグロの養殖について、今や全国でも有数の生産基地となり、2020年「国際ツバキ会議・全国椿サミット五島大会」の開催に向け準備を進めています。

五島市は、五島の恵みを生かし、雇用を生み出す「しま」、五島の魅力を発信し、世界に誇れる「しま」、安全・安心で住みやすさ日本一の「しま」、五島の宝・子どもが育ち輝く「しま」、この4つの「しま」を目標に、良質な雇用の創出、交流人口の拡大、子育て支援とこれからを支えるまちづくりに取り組んでいます。



五島市の特産品



- 面積：52.69km²
- 人口：68,862人・27,226世帯（平成30年1月1日現在）
- 市の花：キンセンカ ●市の木：貝塚伊吹

栗東市は滋賀県の南部に位置しており、平成13年10月1日に栗太郡栗東町が市制施行し、滋賀県8番目の市として誕生しました。JR琵琶湖線、名神高速道路、国道1号線、国道8号線など古くから交通の要衝として栄え、製造業・商業・流通業など数多くの企業が立地しています。

一方、緑あふれる森林資源にも恵まれ、金勝山ハイキングコースや金勝寺、栗東自然観察の森などの観光スポットが多く分布しています。また、東海道・中山道の旧街道沿いをはじめ市内各所に旧和中散本舗や新善光寺、大宝神社など、今も多くの歴史遺産が残っています。

特産品としては、「栗東いちじく」、それを手作り加工した「いちじくジャム」や「いちじくのワイン煮」があり、さらに、「栗東あられ」や「へそくりパイ・へそくりまんじゅう」なども有名です。また、日本中央競馬会の栗東トレーニング・センターがあることで、「馬のまち」としても有名です。

栗東市は、「ひと・まち・環境 ともに育む『健やか・にぎわい都市』栗東」の実現に向け、まちづくりに取り組んでいます。



⑱滋賀県栗東市

▶平成29年1月31日、
野村昌弘 栗東市長 (右)
と協定を締結



栗東市の特産品

